



人権擁護委員を決定

人権擁護委員

令和4年12月31日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を推薦することについて全会一致で同意しました。

田中 真弓 氏
たなか まゆみ

中嶋 時夫 氏
なかしま ときお

※全会一致・同意



旧統一教会と政界の関係の全容解明を

旧統一教会等による被害の防止・救済を求める意見書

安倍元総理銃撃事件をきっかけに、改めて旧統一教会の悪質な霊感商法による高額献金等の被害実態が明らかになった。

本市議会は、旧統一教会等による被害防止・救済を実現するため、政府に対し以下の対策を求める（一部抜粋）。

- 1 被害者に対し現行法制度を最大限に活用し、弾力的な救済を行うこと。
- 2 既存の相談窓口の活用にとどまらず、国においてワンストップで対応できる「特設相談窓口」を設置すること。

3 二世問題の当事者や親族への救済・支援の在り方については、長期的視野で、慎重かつ丁寧な検討を行うこと。

4 安心・安全な消費者生活を確保するため、消費者契約の抜本的見直しを行うこと。

5 国会・内閣の責任において、政界と旧統一教会との関係の全容解明を行うこと。

※全会一致・可決



「緊急時の薬事承認」の在り方等について検討を求める意見書

2022年5月に薬機法の改正により創設された「緊急時の薬事承認」制度によると、「安全性の確認と有効性が推定される医薬品などを承認」とされている。

緊急承認にむけ、薬事に「安全性が確認され有効性が推定」されるべき仕組みを明確にして審議が円滑に進むように改善すること。

※賛成少数・否決

